



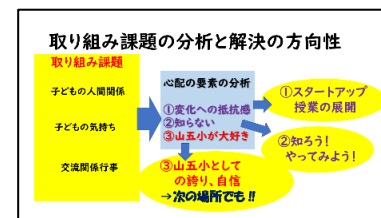
通信

令和6年(2024年)2月29日
吹田市立山田第五小学校
吹田市山田西1-6-1
電話: 6876-7701
FAX: 6876-7721
<http://www2.suita.ed.jp/gak/es/23-yamda/>

まだまだ炬燵から離れがたい季節ではありますが、風のない晴れた日中の、ぼかぼかとした陽だまりに、着実な春の訪れを感じます。
2月19日付のスタートアップ通信でお知らせした内容と重なりますが、学校だよりを地域にもお配りしていることから、再度掲載いたします。

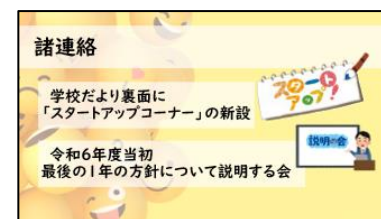


本校の取り組むべき【課題:子どもの人間関係、子どもの気持ち、交流事業】→【課題の分析:大きな変化への抵抗感、未知への不安、山五小が大好き】→【解決の方向性:スタートアップ授業、知ろう!やってみよう!、山五小としての誇り】



スタートアップ授業は、今後も定期的に取り組んでいく予定です。子どもたちの心配な気持ちを、時間をかけて安心につなげていきます。

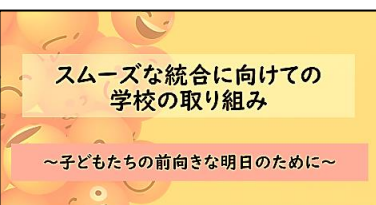
児童会が主体となった交流事業を展開し、子どもたち自らのアイデアを活かしながら取り組みます。



スムーズな統合に向けての取り組みに関する情報を、「スタートアップコーナー」を通じてご家庭に情報発信していきます。

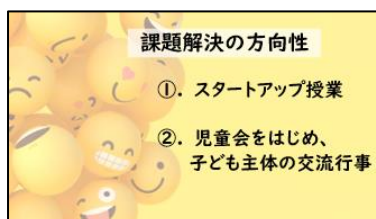
令和6年度当初に「最後の1年の、学校としての取り組み方針を説明する会」を設定します。その会の際には、大きな

平素より、本校教育にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
2月の学校だよりでもお知らせしたように、本紙面「スタートアップ通信」を用い、統合に向けた学校の取り組みや、子どもたちの様子について情報発信して参ります。進捗については、計画・検討段階の案件もあり、具体的なスケジュールについては未定のものもあります。しかしながら、学校の取り組みの方向性については、積極的にお知らせして参ります。
保護者の方々におかれましては、新学期早々、スムーズな統合に向けてのアンケートをご協力いただき、ありがとうございます。今後の学校の取り組みの参考にさせていただきます。なお、いただいたご意見は、吹田市教育委員会へも提出しております。
子どもたちの抱く様々な心配事への取り組みが、この通信を通して学校と家庭との架け橋となり、一つでも多くの安心事へとつながることを願って、今後も情報発信に努めてまいります。引き続き、ご理解ご協力お願い致します。



2月15日・16日と、本年度最後の参観懇談にお越しいただき、ありがとうございました。併せて、校内図工展もご参観いただくことができ、うれしく思っております。

16日には、統合に向けての学校の方向性をお知らせする会を設定させていただいたところ、61名もの保護者の方々に参加をしていただきました。本校教育への期待の大きさを表れと受け止め、改めて気が引き締まる思いです。



令和6年の「最後の1年(ラストイヤー)」における、統合に向けた大きな柱は、①閉校への取り組みと②交流事業の2本になります。

どちらも大切に捉え、子どもたちとともに考えながら取り組んでいきます。

